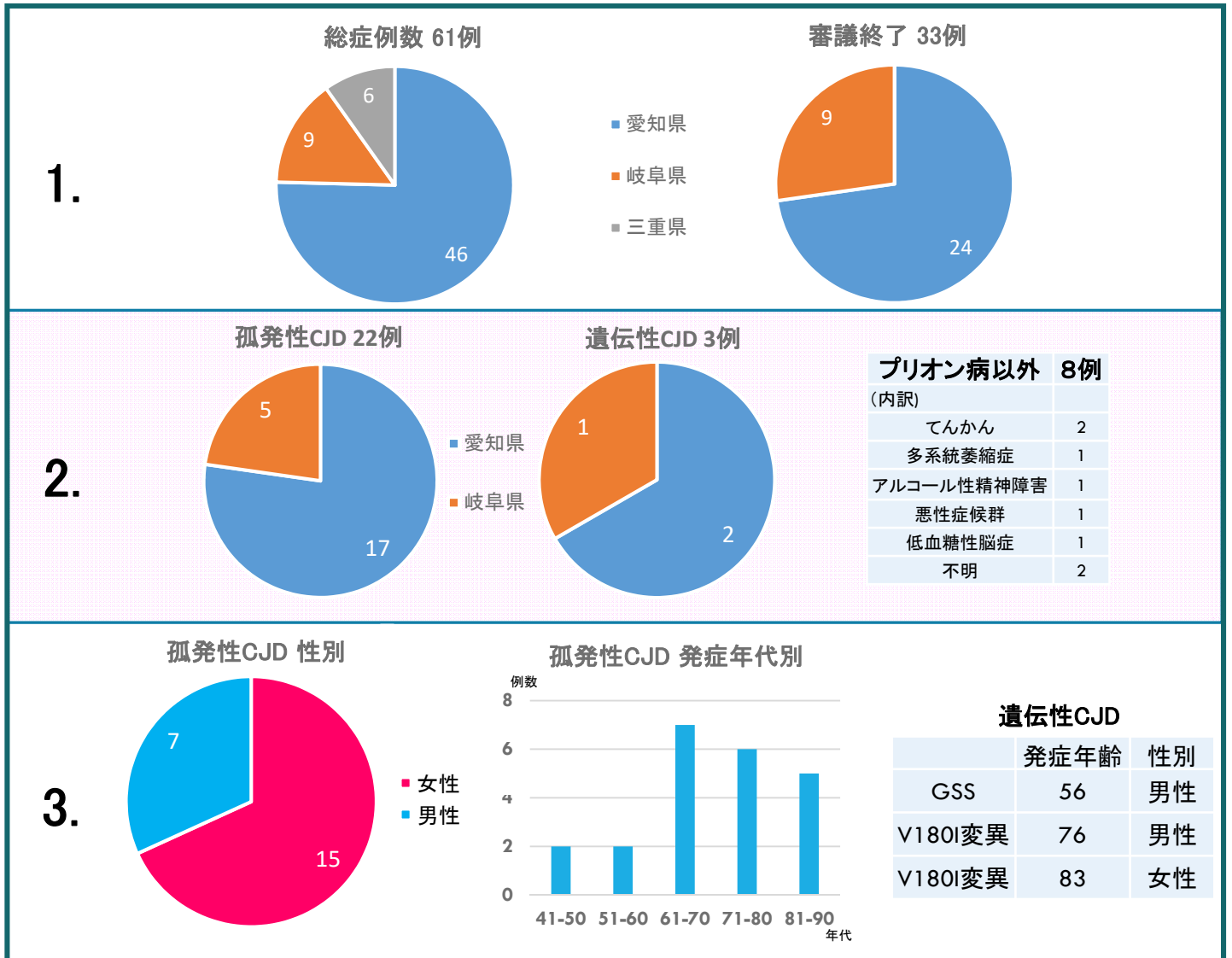


東海ブロックのプリオン病サーベイランス調査報告

研究分担者: 愛知医科大学医学部神経内科学 道勇 学



解 説

- 平成29年度に東海ブロックへの調査依頼は61例。その中、審議を終了した症例は33例。
- 審議終了の上、診断が確定した症例は、孤発性CJD22例、遺伝性CJD3例(GSS1例、V189I変異2例)、プリオン病以外が8例。
- 孤発性CJDは女性の症例が多く、61歳以上の発症が多い傾向あり。